

令和4年度公社事業概要・収支予算説明書

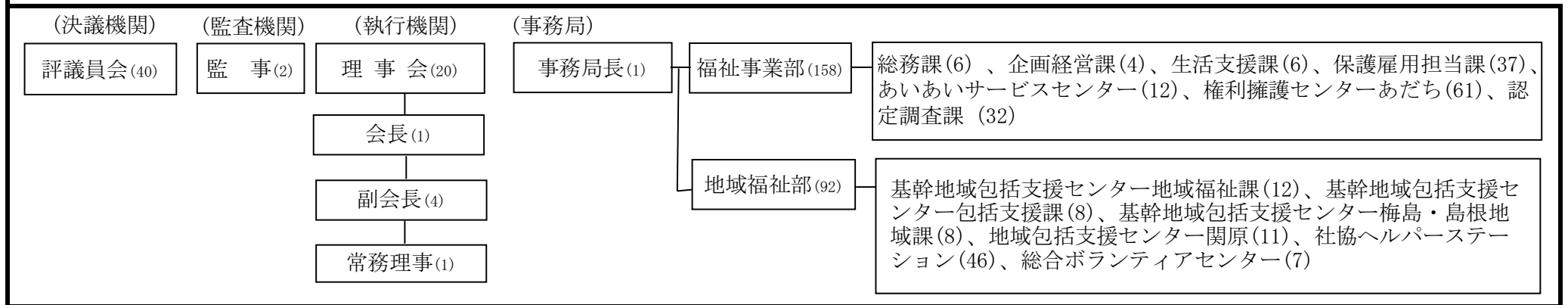
1 概要説明

直近の日付➡

令和4年1月1日現在

名 称	社会福祉法人 足立区社会福祉協議会	所 在 地	足立区中央本町一丁目17番1号
設 立 年 月 日 公 益 認 定	昭和30年3月19日 昭和40年6月30日	代 表 者	会長 小久保 隆
職員数 (実員)	常勤77名 (区派遣3名、固有74名) 非常勤等174名 合計251名	基 本 財 産	450万円

2 組織機構



3 令和4年度経営方針と重点事項

【経営方針】

足立区社会福祉協議会は、地域福祉のプロとしての自覚と責任をもち、『ささえ愛 地域いっぱい広げます』を合言葉に、地域づくり、人づくり、しくみづくりを進めます。

【重点事項】

- 1 区民に親しまれ、頼られる社協を目指すため引き続き広報を強化する。
- 2 災害時における支援体制を強化するため、平時から多様な団体等と幅広いネットワーク(顔の見える関係)を構築する。
- 3 地域福祉活動の具現化に向け、地域住民を後押しする事業を推進する。
- 4 業務の効率化や組織体制の見直し、財源基盤の強化を図りながら、一層の事業効率を高めていく。

【新型コロナウイルス感染症対策を踏まえて留意した事項】

会議や研修では、オンラインツールを用いた手法が定着してきているため、今後も感染症対策はもちろん、必要に応じてオンラインツールを活用して事業を進めていく。また、区民宅への訪問が必須となる事業(認定調査、地域包括の実態調査等)については、職員の感染症対策を徹底する。また、訪問前にポストイングや電話等で事前アナウンスを行うなど、調査対象となっている区民が安心できるような工夫を今後も引き続き行っていく。

1 区民に親しまれ、頼られる社協を目指すため引き続き広報を強化する。

これまでも、主に広報紙「あだち社協」の発行を通じ、社協事業の周知に努めてきたが、一層の広報機能の強化策として、新たに令和3年度よりSNSの活用やパンフレットの作成などに取り組んできた。しかし、社協の周知度を含めサービスを必要としている方に情報が届いているかという点では十分とは言い難い。このため令和4年度は、各種広報手段の多様化や必要な方に必要な情報を届けるプッシュ型情報伝達の仕組みの検討など、さらなる工夫を行っていく。

- | | | | |
|---|----------------------|------------------|-------------------------|
| (1) 広報紙「あだち社協」の発行 | R4【105,500部/年4回】 | R3[105,500部/年4回] | (参考) R2実績[105,500部/年4回] |
| ※令和3年度より、町会・自治会からの要望に対応するため、回覧・掲示用のA4サイズの概要版の作成も開始した。 | | | |
| (2) ホームページによる地域活動情報発信数 | R4【40回】 | R3[30回] | (参考) R2実績[24回] |
| ※ささえあいブログの公開数 | | | |
| (3) 社協パンフレットの作成・配布 | R4【2,000部】 | R3[2,000部] | (参考) R2実績[2,000部] |
| (4) LINEを活用した情報発信 | R4【ボランティアセンター、地域福祉課】 | R3[ボランティアセンター] | (参考) R2実績[ボランティアセンター] |

2 災害時における支援体制を強化するため、平時から多様な団体等と幅広いネットワーク(顔の見える関係)を構築する。

これまでも、災害ボランティア登録者の確保や、資機材の準備などを進めてきた。しかし、コロナ禍で災害ボランティアセンター設置運営訓練が中止となるとともに、研修等の機会も減少したことで、登録者の確保やモチベーション維持が課題になっている。

このため、令和4年度は、既存の「職員災害対策チーム」(所管課・総合ボランティアセンター)をプロジェクトチームとして位置づけ、足立区発災時に備えた支援体制を強化していく。

- | | | | |
|------------------------|----------|-----------|------------------|
| (1) 災害ボランティア登録者数 | R4【400名】 | R3 [370名] | (参考) R2実績 [343名] |
| (2) 災害に関する研修・訓練数 | R4【4回】 | R3 [3回] | (参考) R2実績 [3回] |
| (3) 災害ボランティアメールマガジンの配布 | R4【6回】 | R3 [6回] | (参考) R2実績 [3回] |
| (4) BCPの改訂 | | | |

3 地域福祉活動の具現化に向け、地域住民を後押しする事業を推進する。

区民の自主的な地域福祉活動を後押ししていくため、令和4年度は、「地域福祉推進プロジェクトチーム」(所管課・地域福祉課)を立上げるとともに、区福祉部等と連携しながら、以下の取り組みを進めていく。

(1) プロジェクト1 人材発掘 情報発信

①出前講座数 R4【80回】 R3 [70回] (参考) R2実績 [40回]

(2) プロジェクト2 課題解決のための連携

①あだちコミュニティミックスの連携講座数

R4【4回】 R3 [2回]

※あだちコミュニティミックスは、令和3年度に立ち上げた、社協地域福祉課、総合ボランティアセンター、NPO活動支援センター、生涯学習センターの連絡組織。

(3) プロジェクト3 資源開発の推進と機会づくり

①サロン数 R4【162か所】 R3 [136か所] (参考) R2実績 [140か所]

4 業務の効率化や組織体制の見直し、財源基盤の強化を図りながら、一層の事業効率を高めていく。

コロナ禍である昨今、会費収入、寄附金収入が年々低下しているとともに、令和2年度からは新型コロナウイルス感染症にかかる生活福祉資金特例貸付といった、これまで経験することのなかった事務事業への対応も求められてきた。このような状況を踏まえ、社協の自主財源や職員等の限られた経営資源をいかに有効活用し、諸課題に対応していくかなどについてプロジェクトチーム(仮称)・「組織運営PT」(所管課・総務課)を立ち上げ、主に以下の諸点について検討を進めていく。

(1) 気軽に募金に協力いただけるよう、2次元バーコードを活用した募金や寄附のキャッシュレス対応の推進

(2) 企業との連携強化

(3) 令和4年度に開始される新型コロナウイルス感染症にかかる生活福祉資金特例貸付の償還に向けた相談体制の整備

5 収支予算(正味財産増減計算ベース)

I 一般正味財産増減の部

1. 経常増減の部

(1) 経常収益

公益目的事業会計・収益事業等会計・法人会計

単位：円

科 目		令和4年度予算額 ①	令和3年度予算額 ②	【参考】 令和3年度予算執行状 況(12月31日現在)	比 較 増 減 ③=①-②	概要(内訳・主な増減理由など)
基本財産運用益						
基本財産受取利息	<1>	4,000	11,000	315	△ 7,000	低金利による利息収入の減
基本財産運用益計(1)	<2>	4,000	11,000	315	△ 7,000	
特定資産運用益						
特定資産受取利息	<3>	6,723,000	7,081,000	5,637,078	△ 358,000	低金利による利息収入の減
特定資産運用益計(3)	<4>	6,723,000	7,081,000	5,637,078	△ 358,000	
その他固定資産運用益						
その他固定資産受取利息	<5>	0	0	0	0	
その他固定資産運用益計(5)	<6>	0	0	0	0	
事業収益						
自主事業収益						
会費収益	<7>	7,254,000	10,847,000	7,886,400	△ 3,593,000	法人運営事業(民生委員による直接徴収の機会が減ったため。前年比3,593,000円減)
寄附金収益	<8>	10,650,000	11,050,000	7,341,620	△ 400,000	法人運営事業(イベント中止等により、イベントでの寄附受領の機会が減ったため。前年比400,000円減)
事業収益	<9>	39,523,000	38,477,000	25,156,344	1,046,000	1) 清掃事業(最低賃金増額にともなう委託費増額のため。前年比423,000円増) 2) 法人後見事業(成年後見監督・法人後見受任件数増のため。前年比576,000円増)
受託事業収益						
介護保険事業収益	<10>	193,400,000	192,009,000	143,659,728	1,391,000	地域包括支援センター関原事業(受託事業費増のため。前年比1,250,000円増)
障害福祉サービス等事業収益	<11>	43,581,000	43,330,000	36,009,388	251,000	1) 手話通訳者派遣事業(区内受付窓口一本化にともなう派遣件数増のため。前年比2,261,000円増) 2) 同行援護事業(利用件数減のため。前年比1,522,000円減) 3) 居宅介護事業(利用件数減のため。前年比488,000円減)
事業収益計(7+8+9+10+11)	<12>	294,408,000	295,713,000	220,053,480	△ 1,305,000	
受取補助金等収益						
受取補助金						
足立区補助金	<13>	603,462,000	597,771,000	482,735,567	5,691,000	1) 運営費補助金(社協ヘルパーステーション移転にともなう家賃補助。新設3,264,000円) 2) 人件費補助金(固有常勤職員の昇給等のため。前年比2,921,000円増)

障がい者雇用関係補助金	<14>	14,256,000	14,904,000	14,904,000	△ 648,000	保護雇用清掃事業（作業員1名定年退職ため。前年比648,000円減） 歳末たすけあい運動事業（募金額減少のため。前年比630,000円減） 1) ファミリーサポートセンター事業（在宅勤務の普及による利用件数減のため。前年比6,828,000円減） 2) 地域包括支援センター関原施設管理事業（前年比719,000円減） 生活福祉資金貸付事業（新型コロナウイルス感染症にかかる特例貸付事業委託費加算のため。前年比22,920,000円増） 組織運営事業（自販機設置台数増のため。前年比360,000円増）
共同募金配分金	<15>	11,577,000	12,317,000	10,486,398	△ 740,000	
受取受託金						
足立区受託金	<16>	50,020,000	59,238,000	38,405,400	△ 9,218,000	
東社協受託金	<17>	49,364,000	26,440,000	101,377,459	22,924,000	
受取補助金等収益計(13+14+15+16+17)	<18>	728,679,000	710,670,000	647,908,824	18,009,000	
雑収益						
雑収益	<19>	1,959,000	1,597,000	3,643,738	362,000	
雑収益計(19)	<20>	1,959,000	1,597,000	3,643,738	362,000	
サービス活動外収益						
積立資産取崩収益	<21>	47,148,000	42,957,000	0	4,191,000	
サービス活動外収益計(21)	<22>	47,148,000	42,957,000	0	4,191,000	
経常収益計(2+4+6+12+18+20+22)	<23>	1,078,921,000	1,058,029,000	877,243,435	20,892,000	

(2) 経常費用

単位：円

科 目		令和4年度予算額 ①	令和3年度予算額 ②	【参考】 令和3年度予算執行状 況(12月31日現在)	比較増減 ③=①-②	概要(内訳・主な増減理由など)
事業費						
人件費	<24>	878,358,000	856,825,000	662,762,516	21,533,000	1) 生活福祉資金貸付事業（新型コロナウイルス感染症にかかる特例貸付事業における派遣職員費支出増。前年比16,530,000円増） 2) 地域福祉権利擁護事業（固有非常勤職員1名増による非常勤職員給与支出増ため。前年比3,010,000円増）
事業費	<25>	71,912,000	73,660,000	47,006,838	△ 1,748,000	1) ファミリーサポートセンター事業（提供会員活動謝礼金減による諸謝金支出減のため。前年比6,848,000円減） 2) 生活福祉資金貸付事業（新型コロナウイルス感染症にかかる特例貸付における郵送料増による通信運搬費支出増。前年比1,000,000円増） 3) 生活福祉資金貸付事業（新型コロナウイルス感染症にかかる特例貸付周知にともなう広報費支出増。前年比3,300,000円増） 4) 生活福祉資金貸付事業（新型コロナウイルス感染症にかかる特例貸付におけるコピー機導入による賃借料支出増。前年比1,137,000円増）
事務費	<26>	113,725,000	110,610,000	59,092,658	3,115,000	同行援護事業（事務所移転にともない、家賃支出が生じるため。前年比3,367,000円増）
分担金	<27>	1,345,000	1,345,000	277,500	0	
助成金	<28>	7,748,000	7,778,000	4,046,740	△ 30,000	
負担金	<29>	71,000	86,000	21,000	△ 15,000	
固定資産取得費	<30>	480,000	2,359,000	4,604,900	△ 1,879,000	
予備費	<31>	200,000	200,000	0	0	
積立資産費用	<32>	5,082,000	5,166,000	4,819,335	△ 84,000	
経常費用計(22+23+24+25+26+27)	<33>	1,078,921,000	1,058,029,000	782,631,487	20,892,000	